

溶接 307 スニーカー その他

新設備、精密加工できる設備、そういった近代の設備を一切使用せず製作したのが1番のポイント。

ほぼイメージで成形していき現物合わせでバランスを取りながら製作しました。

1番最初に手掛けたのはつま先で何度も叩いて曲げ伸ばし、このパーツを何個も作り直して今の形に、その大きさを基に他のパーツを製作した。

各パーツ共、削って曲げての微調整を繰り返しながらの製作。

靴舌に付けた自社のロゴマーク部分にはS U Sの保護ビニールを挟み込み青字にし唯一の着色としました。

加工時間は100hにしましたが実際は休日を使っでの製作で家族のブーイングを浴びながら約5カ月の製作期間を要しやっと完成しました。